

# 青葉町自治だより

# 110

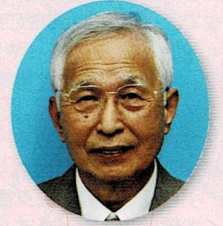
令和7年 1月1日発行

発行責任者／土田 義也  
編集責任者／横藤 雅人  
印刷／株さんけい



## 会長新年あいさつ

青葉町自治連合会 会長  
土田 義也



新年あけましておめでとうございます。青葉町の皆様におかれましては、2025年を迎え、心新たに幸運を祈願されたことと存じます。

昨年のはじめは能登を中心とする地震で始まり、9月には洪水被害と2度も自然災害に見舞われ、今でも能登の人達は完全に復興に至っていないようで、一日も早く安心して生活できる日常が戻ることを祈っています。災害大国日本ですので、我々もいつ何時自然災害に遭うか予測が付きません。

8月15日宮崎県での震度6弱マグニチュード7.1を受けて気象庁が南海トラフの想定地震域で大規模地震情報が発表されたことを覚えていますか。南海トラフ地震が起こる確率は今後30年以内に70%から80%とされ、いつ大規模地震が起きてもおかしくない状況を意識し、普段から地震への備えを進めるよう呼びかけています。ようよう現実味を帯びてきたことを実感しています。

その他にも様々な事があった年でもありました。

パリオリンピック、衆議院解散選挙、アメリカ大統領選挙の他、イスラエルとパレスチナ、ロシアとウクライナ、中国と台湾、北朝鮮と韓国など、様々な事件も多発し対岸の火事では済まされません。

国際情勢は一段と厳しく日本政府も前途多難な船出になりそうです。

しかし暗いニュースばかりではなく、アメリカ MLB で大谷、山本が所属するドジャースが4年振り8度目の優勝をしたり、またノーベル平和賞を日本原水爆被害者団体協議会が受賞したりもしました。唯一の被爆国日本が戦後世界に向けて言い続けてきたことが功を奏したのです。今年は何とか平和で災害の少ない1年であってほしいと祈るばかりです。



## 所長あいさつ

青葉まちづくりセンター 所長  
星野 清統



令和6年4月に青葉まちづくりセンターの所長として着任しました星野でございます。前職はまちづくり政策局で都心の再開発や拠点（重要な地区）のまちづくりを、8年前には新さっぽろの再開発を担当しておりました。

都心の再開発では、都市型水族館AOAOが入っているビルや札幌駅北口の札幌で一番高いマンションやホテルからなる再開発事業を立ち上げから関わり、また、新さっぽろや篠路など拠点のまちづくりの支援も行ってきました。

新さっぽろの再開発は青葉の一部でありますことから、住民の皆さん、青葉地区で学ぶ札幌学院大学の学生さんと、再開発でできた施設を大いに活用し、事業者とも協力して青葉の将来に向けたまちづくりをしたいと思ってこのまちセンに参りました。高齢化により担い手が不足し、多くの町内会の活動が衰退しつつある中で、持続可能で将来につながるまちづくりのため皆さんと楽しみながらチャレンジしたいと思っています。

青葉まちづくりセンターがまちづくりの拠点となるよう尽力いたしますので、青葉が住みやすく魅力的なまちとなるよう、一緒にまちづくりを楽しみましょう。



# 役員からの一言



副会長  
(事業部長 兼務)  
**辻本 英樹**  
(四つ葉会 会長)

9月に実施しました、あおばオータムフェスタでは、大勢の皆様にご来場いただきました。子どもたちの踊りや演奏、かわいい笑顔で、地域の元気が皆様に伝わったことと思います。今後も事業部として、三世代交流事業を目標に立案して参ります。引き続き皆様のご支援、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。



副会長  
(事業副部長 兼務)  
**高平 弥生**  
(紅葉会 会長)

私のしていることは、各事業の準備・片づけなどです。しかし実際には、参加者やお手伝いの方たちとの交流を通じて「青葉町が素敵なまち」であることのPR係でもあり応援隊でもあると思っています。今年も頑張りますのでよろしくご指導お願いいたします。



会計部 部長  
**池田 康徳**  
(四つ葉会)

各種行事はコロナ禍前の水準に戻っており、計画された行事は予定通りに実行されております。予算の執行は、多少の増減はありますが、順調に推移しており、引き続き適正な会計処理に努めて参ります。



総務部 部長  
**横藤 雅人**  
(白樺会 会長)

今年度総務部長となり、各種行事のお手伝いをさせていただきました。その際には、たくさんの方の地域に温かいお声がけをいただけてとてもうれしかったです。また、本号作成にあたって、多くの皆様のご協力を賜りました。本当にありがとうございました。



保健福祉部 部長  
**物井 榮美子**  
(友和会 会長)

保健福祉部では、年2回のがん検診を皆様にご案内しています。年々受診者数は減少していますが、安価で気軽に早期発見、治療へと導くことを目標としています。どうぞ一人でも多くの皆様方の健康な笑顔のためにご利用ください。



環境部 部長  
**井内 良彦**  
(わかば会 会長)

環境部では、「公園ジャックの会」を中心として、様々な活動を展開してきました。「ホタルの自然繁殖」のようにまだ成就されていないものもありますが、「落ち葉堆肥作り」・「花壇育成」のようにかなり成果を上げてきたものもあります。この素晴らしい自然環境を利用して、一層努力して参りたいと思います。



地域安全部 部長  
**吉田 敏博**  
(青葉13町内会 会長)

今年度の青葉自治連の組織の変更で防犯防災部と交通部が統合され地域安全部となり、その部長を引き受けることになりました。春・夏・秋・冬の交通安全運動の街頭啓発、冬の迷惑駐車防止パトロール、札幌厚別区防火委員会や防火研修会、札幌厚別区・北広島防犯協会連合会、がけ地防災研修会、厚別区防災訓練（厚別西公園）などに参加してきました。一口に地域安全とは言ってもその対象範囲は広く戸惑った1年でしたが、地域のためには疎かにできないことばかりでした。



地域安全部 副部長  
**長谷川 美代子**  
(青葉会 会長)

本年度は、地域安全副部長となりました。新年早々に能登半島地震が起こりました。震度7そして、気候変動から線状降水帯による大雨が何日も続いて、各地に多大な被害をもたらしました。私たちの住む厚別区青葉町の災害避難場所がどこにあるのかも知らない住民が大勢います。繰り返しお知らせすることが必要と考えます。加えて、自分の3～4日分の緊急時の必要品を備えてもらうように推奨していきたいと考えています。



まちづくり会議担当部 部長  
**千葉 一晴**  
(紅葉会)

団塊の世代が75歳以上（後期高齢者）となるなど高齢化が著しく、とくに青葉地区では一人住まいのお年寄りが増えています。誰もが安心して生活できる街にするには、見守りや買い物、通院、除雪などの支え合いが必要です。青葉自治連は、青葉地区社会福祉協議会と共同で「地域での支え合い」に向けた検討をいたします。

「ずーっと。」  
人と社会を支える

**溪仁会グループ**

**社会福祉法人溪仁会 青葉ハーティケアセンター**

□あおばデイサービスセンター ☎ 893-5000 □小規模多機能型居宅介護あおば ☎ 893-5555  
□訪問看護ステーションあおば ☎ 893-5500 FAX番号(共通)893-5303

〒004-0021 札幌市厚別区青葉町4丁目10番27号(青葉会館向い)



# 各会長から地域の皆様へ

## わかば町内会

新興住宅地として生まれて、もう58年を経過しようとしております。

最近、世代間の交代が目立ち、新しい家屋や家族関係ができつつあります。

昔からの住民の方々の親交は厚く、後から入居した方々も含め、日常生活を助け合って、仲良く過ごしています。

10年以上前から行っている、共栄小学校の児童の朝の見守りは、今年も20数名の方々の協力を得て行われています。

朝以外にも思いがけない場面で声をかけてもらい、心がほっこりさせられるこの頃です。

新しい課題を含めてさらに住みよいまちにしていきたいと思ひます。

会長 井内 良彦

## 青葉会自治会

青葉町自治連合会に加入している市営住宅はB棟、C棟、D棟の三団地があります。

人感センサーを、D棟は8年前に、次にB棟が設置しました。安全な生活を考え、C棟にも取り付けられたらと計画を始め、一昨年C4棟EVホールに試験的に、昨年C1棟～5棟の一階EVホールに設置しました。

今年度は、C2棟、C4棟、C5棟の3棟の全階に人感センサーを設置し、共有スペースの公共料金も安くなりましたが、C1棟、C3棟は一部の住民の反対により設置ができませんでした。

青葉会自治会は、これからも住民皆様が安全で安心して暮らせる環境を考えて参りたいと思ひます。

会長 長谷川 美代子

## 青葉町B団地自治会 友和会

私たちの会は、53年の年月を経過しました。

子どもで賑わっていた住宅の周りも、近年は日中でも人の姿がありません。ですが自治会運営に必要なのは多世代の住民であると思ひます。役員の担い手、行事への参画等住民だけでは解決できないものもありますが、住民一丸となって会を盛り上げていきましょう。

会長 物井 榮美子

## 四つ葉自治会

四つ葉自治会が誕生して、令和7年2月で57年となります。

階段や廊下の照明をLEDと交換、また最新式のボイラー交換など、居住者の快適性を進めています。

住みやすく、安心・安全な四つ葉自治会を目指します。

会長 辻本 英樹

## 青葉町紅葉会

青葉町紅葉会は、近くに陽だまりロードもあり、春は桜・秋には紅葉・冬でも除雪が行き届いており健康づくりに良く、戸建でゆったりとした住宅街の町内会です。

高齢化は進んでおりますが、新しい家も建ち、若い会員様も増えてきています。

昨年、会長が変わり、まだなじみがないかと思ひます。お互いに挨拶を心がけ、顔の見える関係を築いて、明るく親しみのある町内会を目指していきましょう。

会長 高平 弥生

## 白樺会

地域の皆さんからよく「青葉小学校の跡地はどうなるのでしょうか」と聞かれます。その度に「残念ながらもまだ分かりません。」とお答えするのが心苦しいです。

また、旧青葉小学校跡地については、整地後に設置された柵が簡易だったため、よりしっかりとしたものにして欲しいとの要望がありました。

そこで、青葉まちづくりセンターを通して教育委員会に依頼をし、写真のようなロープと張り紙で、少し立ち入りにくくしてもらいました。

これからも、地域が安全で安心なものになるよう努めて参りますので、お気付きの点がありましたらご遠慮なくお知らせください。

会長 横藤 雅人



## 青葉13町内会

青葉13町内会は1996年に下野幌町内会から分離独立して今年30周年となります。

会員の高齢化が進み、昨年度は80歳以上の方を原則役員候補に推薦しないことになり、80歳以上の世帯が多い班はそれぞれで各班2名の役員としていたところを1名としました。

このため班長を除く役員が2割減となりましたが、何とか各部ごとに業務を遂行しております。

さらに、町内会でやってきた行事が年々減っていたところに新型コロナで約3年にわたり人の集まる会議や行事をやめていたため、そのノウハウも失われつつあります。(13町内会には役員は2年で総入れ替えという伝統があります。)

今では厚別区民祭りや青葉自治連の企画する催事がこの地区の住民、特に子どもたちの参加の場となっております。

会長 吉田 敏博





# 令和6年度の取り組み行事のふりかえり

## (上期) 4月～11月

青葉町自治連合会では、子どもから高齢者までの世代間交流を楽しんでもらえることを日々目指しており、誰もが気軽に参加できるイベントを実施しております。

若い皆さまにも積極的にイベントに参画していただけるような取り組みも行っておりますので、青葉地区の皆さんが一丸となって、子どもから高齢者が住みやすく活気のあるまちづくりを目指して参りますのでご協力をお願い致します。

4月

種植え講座



種(ジニアプロフェュジョン)からの育て方を教わりました。

5月

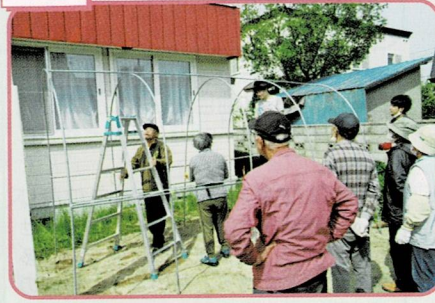
春の交通安全街頭啓発



スピードダウンで安全運転をお願いします。

5月

温室設置



花苗を育てるために温室を設置。6月の花植えに向けて苗を育てました。

6月

青葉中央公園 花植え



花いっぱい色とりどりの花壇となりました。

6月

青葉中央公園  
クリーンアップ大作戦



ごみ入れ体験後、みんなで青葉中央公園のゴミ拾いをしました。

6月

「みどりの愛護」受賞  
お祝い会



環境部が花いっぱい運動の活動で国土交通省から表彰を受けました。

7月

夏の交通安全街頭啓発



シートベルトの着用を忘れずをお願いします。

7月

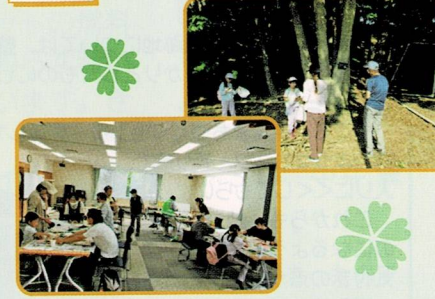
川の清掃



ホタルの放流に先立ち、青葉中央公園の川をきれいにしました。

7月

ホタルのいる  
青葉中央公園を楽しもう!



環境部で育ててきたホタルを初めて放流しました。ホタルは光りながら青葉中央公園に飛び立ちました。

8月

### ちいさなたなばた会



たくさんのお子さんや小学生に来ていただき大変にぎやかでした。

8月

### 青葉の森音楽会



素敵な生演奏と合唱を地域の皆様にお届けしました♪

9月

## あおばオータムフェスタ 2024



青空マルシェの他、かわいらしいステージやキッチンカーなどで今年も大変盛り上がりを見せました。



9月

### 秋の交通安全街頭啓発



ルールを守って渡りましょう。いってらっしゃい♪

11月

### 冬の交通安全街頭啓発



今年最後の街頭啓発。寒い中、ありがとうございました！

11月

### いきいき健康・介護予防フェア



健康測定、口腔機能チェック等、健康に関心のある多くの人に来場いただきました。

## 《 70歳代の男性ボランティアさん募集 》

デイサービスを利用されている皆さんのレクリエーション（リハビリ）のお手伝い  
週1回から午後13時～16時 麻雀・体操・歌 等 活動費1回 500円

デイサービス **花梨の森**

☎ 011-893-8960

運営：NPO法人  
ホームヘルパーノア  
青葉町8丁目8-14



# 青葉 キラツとこの人

～人物紹介⑮～

今回は、白樺会の森山敏行さんを紹介します。森山さんは、札幌市交通指導員として青葉地区を担当し、今年で3年目を迎えます。一年を通じて、毎朝7時半から8時15分頃まで青葉郵便局前の交差点で地域の方の安全を見守っています。森山さんはいつもご自分から「おはようございます！」と明るく声をかけていらっしゃいます。最初の頃は、挨拶が返ってこなかったこともありましたが、今ではほぼ全員の子もたちから、そして半数くらいの大人の方からも笑顔で「おはようございます。」が返ってくるようになったそうです。たまに信号を無視したり、危険な自転車運転をしたりする場面に出会った時は「子どもたちの前ではやめてください。」とはっきり言うようにしているそうです。皆さんも、森山さんを見かけましたら「おはようございます。ありがとうございます。」と声をかけていただければと思います。



森山 敏行さん  
(白樺会)



森山さんは趣味で水彩画を描いています。もともと絵を描くのが好きでしたが、定年退職されてからは、たくさん描くようになりました。自動車、飛行機、そして花…。やさしく明るいタッチの絵には、地域にたくさんのファンがいて、青葉郵便局等で何度も個展が開催されています。白樺会のホームページでは、過去の個展の様子や、サークル（パークゴルフ、マージャン）紹介のイラストなどを見ることができます。どうぞご覧ください。また、この春も青葉郵便局で開催予定（テーマはヒミツ！）です。どうぞお楽しみに！



白樺会のホームページのQRコードです。是非覗いてみてください。



## きのこの話



これキノコ!?

野生のきのこシーズンも終わりましたが、今は栽培技術の向上により年中市場に出回る大変便利な時代になりました。と、言ってもまだ木と共生するきのこの栽培には至っていないのです。

栽培が可能なきのこは、枯れ木を栄養として発生するものと、堆肥や草・葉を栄養として発生するものです。木を栄養として発生するきのこは、マイタケやなめこ・ナラタケ(俗称、ポリポリ)の一部・シイタケ等。腐葉土や葉・枯草などからはマッシュルームやムラサキシメジ等が発生します。

きのこは日本でも5000種類は有るとされていますが、その中でも日本で高級とされる松茸は、松茸という位ですから松の木に発生しますが広葉樹にも発生します。因みにヨーロッパでは、「足裏の靴下の匂いがする。」と、言って食不適扱いになっています。でも近年の日本食ブームで消費が増えているとの事です。

ヨーロッパではサクサクしたきのこが好まれ、ヌルヌルするきのこは敬遠される様です。また、日本では猛毒扱いにされているシャグマアミガサ茸はヨーロッパでは毒抜きをして高級料理に使われています。このきのこの毒は宇宙ロケットの燃料と同じ成分と判り、窓を開けて処理すると毒は抜けるのですが、それを知らず若い調理員さんが換気をせず下ごしらえをして中毒になる例が報告されています。きのこって面白いですね。



シャグマアミガサ茸

日本特用林産振興会、きのこアドバイザー 登録No. 343 中井 繁



ヤマドリタケ  
イタリアで  
出廻っています。



アンス茸  
日本では  
食用注意です。



タマゴ茸  
ルイ14世が好きだったので、  
帝王のきのこと言われて  
います。

# 青葉町及び周辺の避難場所

旧青葉小学校が更地になり、「大きな地震が起こった際の避難場所はどうなるのでしょうか？」と聞かれることがあります。そこで、青葉地区とその周辺の避難場所を地図にしてみました。有事の際はお近くの避難場所へ避難してください。

- 青葉町自治連合会及び周辺の災害対策関連施設**
- 指定緊急避難場所 兼 指定避難所（基幹）
    - 青葉中学校 青葉町10丁目1-1 ノホロの丘小学校 上野幌2条4丁目5-1
    - ひばりが丘小学校 厚別中央2条4丁目3-1 小野幌小学校 厚別東2条4丁目5-1
    - 共栄小学校 厚別南2丁目21-22 厚別南中学校 大谷地東7丁目1-1
    - 新札幌わかば小学校 厚別南7丁目9-1 上野幌中学校 上野幌2条3丁目10-1
    - もみじの森小学校 もみじ台西3丁目4-1
  - 指定避難所（地域）
    - 青葉会館 青葉町3丁目2-26 厚別南会館 厚別南1丁目15-10
    - 厚別区民センター 厚別中央1条5丁目3-14 地域交流ホーム「ひまわり」 厚別町上野幌222札幌学院学園内
    - 札幌東商業高等学校 厚別中央3条5丁目6-10 もみじ台北第2集会所 もみじ台北4丁目6-100
    - 智徳寺 厚別中央3条4丁目8-20 もみじ台東第1集会所 もみじ台東1丁目100
    - 大行寺 厚別中央3条5丁目1-1 星楼札幌もみじキャンパス もみじ台北5丁目12-1
    - 厚別老人福祉センター 厚別中央1条7丁目17-25 北星学園大学附属高等学校 厚別町下野幌38
  - 指定緊急避難場所（大規模火災等）
    - 青葉中央公園 青葉町5丁目2 熊の沢公園 もみじ台西6丁目2
    - 厚別公園 上野幌3条1丁目2



指定緊急避難場所 兼 指定避難所（基幹）	凡例	指定緊急避難場所の指定状況 水：洪水災害 土：土砂災害 地：地震災害 火：大規模な火事
指定避難所（地域）	凡例	●
指定緊急避難場所（大規模火災等）	凡例	◆
一時避難場所		市内の公園や市立小・中学校のグラウンドなど
土砂災害警戒区域等		土砂災害が発生した場合、建物の損壊や生命または身体に危害が生じるおそれがあるとされた区域 ※2023年12月1日現在



## 功労者表彰のご報告 ～より一層のご活躍を～

令和6年中に、青葉地区で各分野における功績について表彰を受けた方をご紹介します。受賞者の皆様、おめでとうございます！

第35回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰

### 青葉町自治連合会 環境部 様、他団体

令和6年6月吉日 表彰

環境部では、市内でも珍しい原始の森を色濃く残す青葉中央公園内で、花いっぱい運動の活動や樹木の銘板整備、ツリーイングや自然観察会等のアクティビティに力を入れております。長年環境教育に貢献され、その功績が認められました。



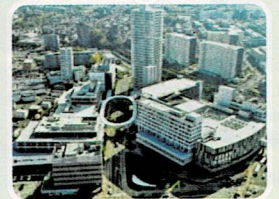
## 再開発

B i V i 新さっぽろや札幌学院大学が新しく建設されましたが、皆さんは、再開発された地区が青葉だということをご存じでしょうか？南郷通の向こうにある場所なので厚別中央地区だと思っている方も多いのではないのでしょうか。

令和5年12月にB i V i 新さっぽろがグランドオープンして、市営住宅G・Iを中心とした再開発が完成を迎えました。まちづくりコンセプトは「食文化」と「健康」で、事業者のブランドイメージは「新さっぽろに行くと、ここにしかできない食と健康体験ができる」です。

南郷通沿いのG街区には札幌学院大学と札幌看護専門学校、新札幌駅から繋がるI街区には商業施設B i V i 新さっぽろ、ホテルラジェントステイ新さっぽろ、タワーマンション、3つの病院とメディカルモール、そしてそれらを繋ぐアクティブリンク、アクティブガーデンなどが建設されました。

再開発区域では開発の効果を最大化するため、エリアマネジメント（エリマネ）を行っていくことになっています。国交省のマニュアルにはエリマネとは、「地域の価値を維持・向上させるための、住民・事業主・地権者による主体的な取組」とあり、住民を含めた取組ですので、青葉の住民である私たちは再開発の区域のまちづくり（エリマネ）に主体的に関わっていただけたいですね。



## 編集後記

総務部長 横藤 雅人

私が青葉町に住み始めて38年になります。たまたまこの町に足を運んでみて、自然が豊かで落ち着いた町並みに一目で惹かれたのです。また、訪れた日に雪の中で元気に遊んでいる子どもたちの姿が目に入ったことも即断の後押しをしてくれました。子どもたちが元気な町は、きっといい町に違いないと思ったからです。実際に住んでみて、自然の豊かさはもちろん、この町に住む皆さんの明るさや温かさが本当に心地よく、ずっと「この町に住んで本当によかった。」と思いつけています。

この青葉町のあちこちに咲く明るく温かな笑顔の花は、今の日本や世界を覆っている閉塞感や孤独感をふわりと払うもっとも強力な武器なのだと思います。今回の町連だより110号も、そんな青葉町の豊かさや温かさを感じていただけるものになっていたら、とてもうれしいです。

本号の発行にあたり、ご寄稿いただいた皆様、また広告協賛企業様、編集していただいた青葉まちづくりセンターの皆様、本当にありがとうございました。